



令和4年3月15日
総合政策局情報政策課

「国土交通月例経済(令和4年3月号)」

国土交通省では、「国土交通月例経済(令和4年3月号)」を発表したのでお知らせいたします。

概況は、別紙のとおりです。なお、詳細につきましては、以下の URL よりご覧ください。

概況	https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/r04/03/overview.pdf
建設分野	https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/r04/03/construction_menu.html
交通分野	https://www.mlit.go.jp/toukeijouhou/getsurei/transport/transport_menu.html

本件につきまして、ご質問やご要望等ございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

国土交通月例経済は、建設分野や交通分野の統計をはじめ、事業者や関係団体が公表している様々なデータの中から、主要な項目をまとめて毎月公表しています。

問い合わせ先

総合政策局情報政策課 飯田

TEL:(03)5253-8111(内線:28414)

FAX:(03)5253-1567

総合政策局情報政策課建設経済統計調査室 片境

TEL:(03)5253-8111(内線:28631)

FAX:(03)5253-1566

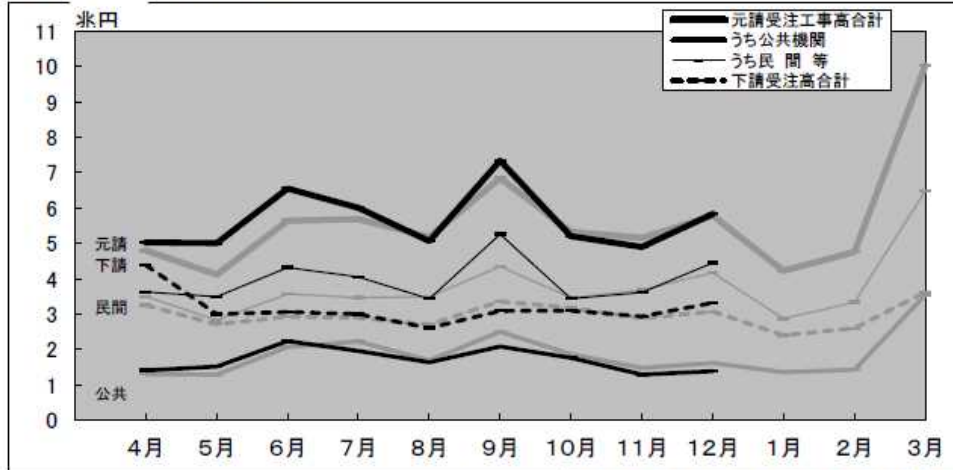
国土交通月例経済（令和4年3月号）概況

建設分野

1. 建設工事の受注高

12月の受注高は9兆1,436億円で、前年同月比3.4%増加した。うち元請受注高は5兆8,285億円で、同0.9%増加し、下請受注高は3兆3,150億円で、同8.1%増加した。元請受注高のうち公共機関からの受注高は1兆3,804億円で、同14.4%減少し、民間等からの受注高は4兆4,481億円で、同6.8%増加した。

受注高の推移(令和3年度)

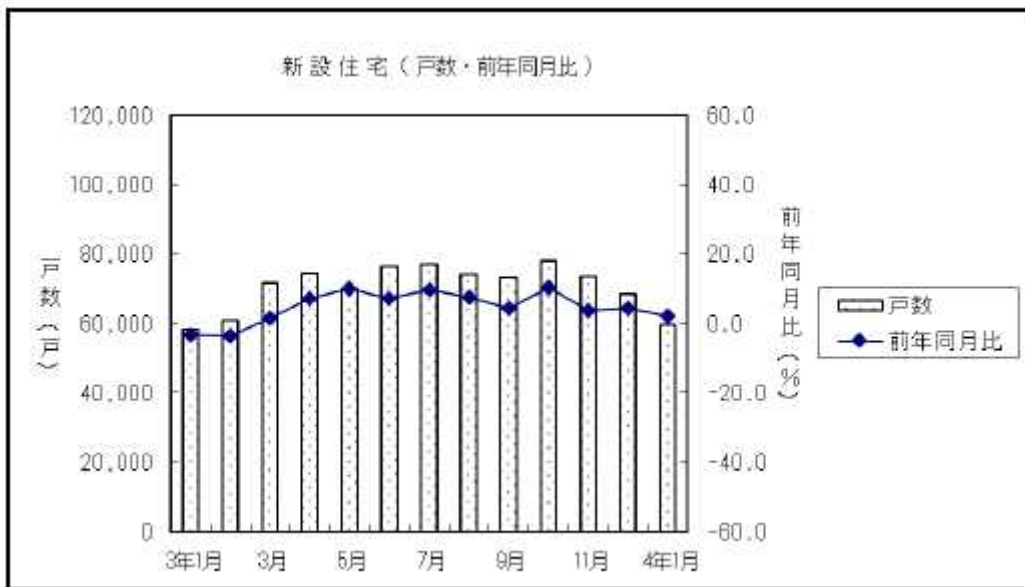


(グラフ中の淡色の線は、令和2年度の推移)

出典：政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建設工事受注動態統計 記者発表資料」
<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00600130&tstat=000001015811>

2. 住宅着工

1月の新設住宅着工は、持家及び分譲住宅は減少したが、貸家が増加したため、全体で前年同月比2.1%の増加となった。また、季節調整済年率換算値では前月比2.1%の減少となった。



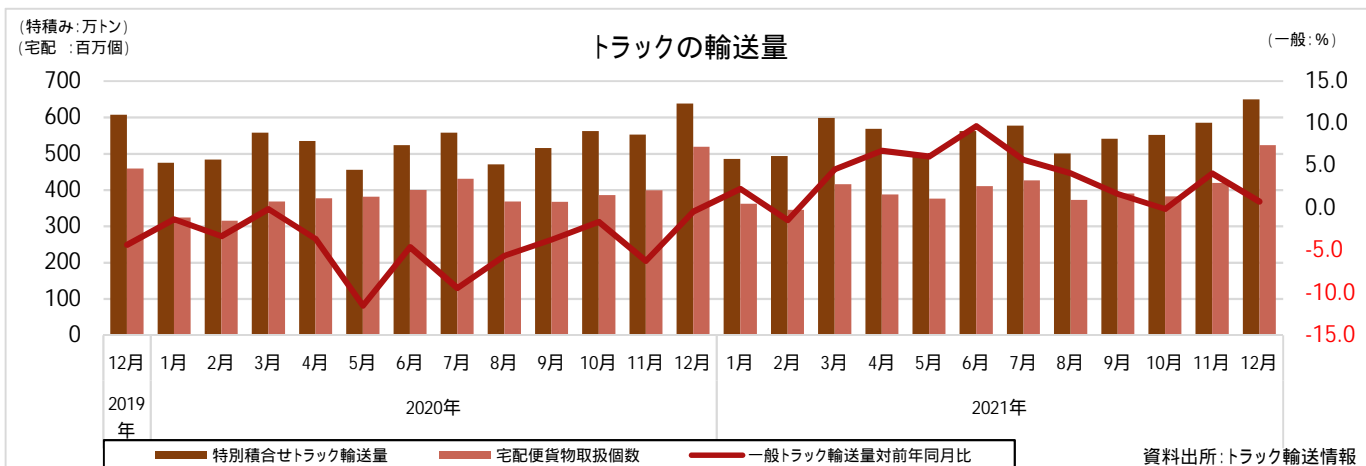
出典：政府統計ポータルサイト e-Stat 国土交通省「建築着工統計 記者発表資料」
<https://www.e-stat.go.jp/stat-search?page=1&toukei=00600120&kikan=00600>

交通分野

1. 貨物輸送

(1) トラック

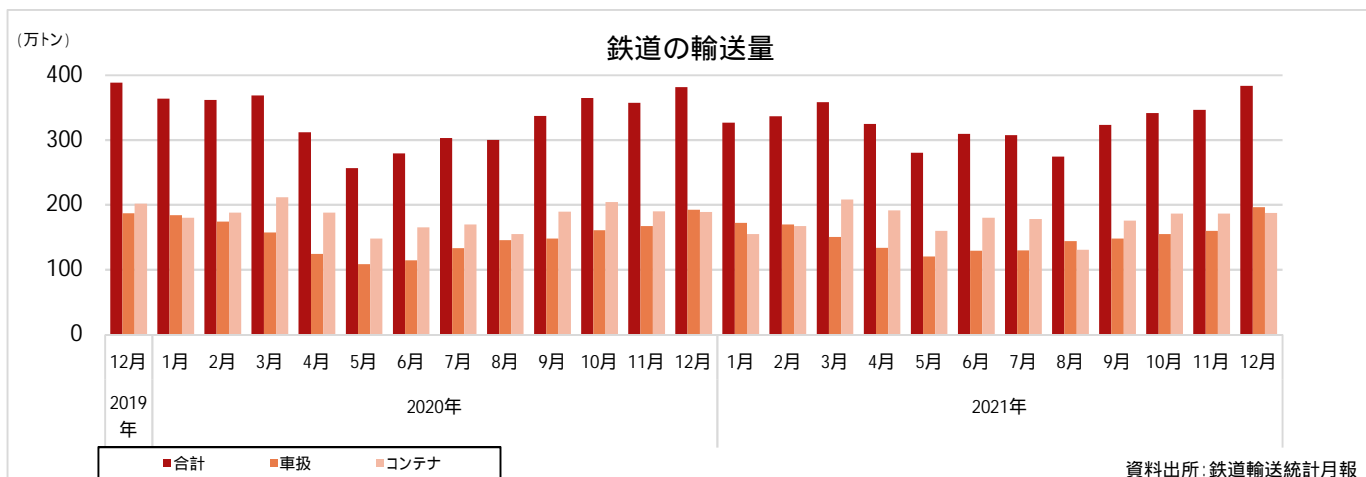
12月の特別積合せトラック（大手24社）の輸送量は649万トン（対前年同月比1.8%増加）、宅配貨物取扱事業者（大手14社）による宅配便貨物取扱個数は524百万個（対前年同月比1.0%増加）、全国の一般貨物トラック事業者（約1,000社）による一般トラック輸送量は対前年同月比0.8%増となった。



(2) 鉄道

12月の鉄道の輸送量は383万トン（対前年同月比0.5%増加）となった。

そのうち、車扱は196万トン、コンテナは187万トンであった。

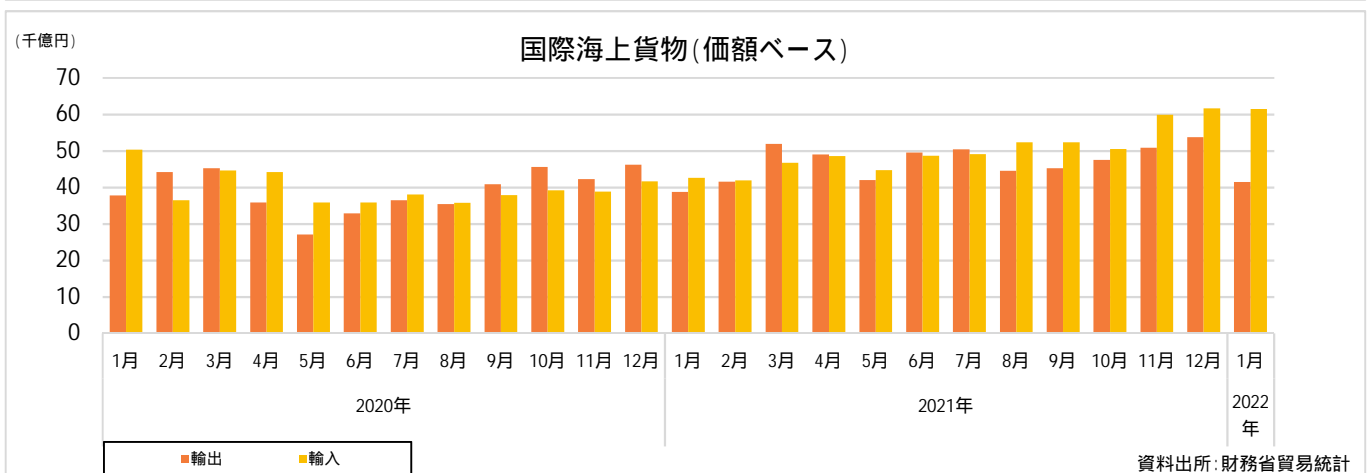
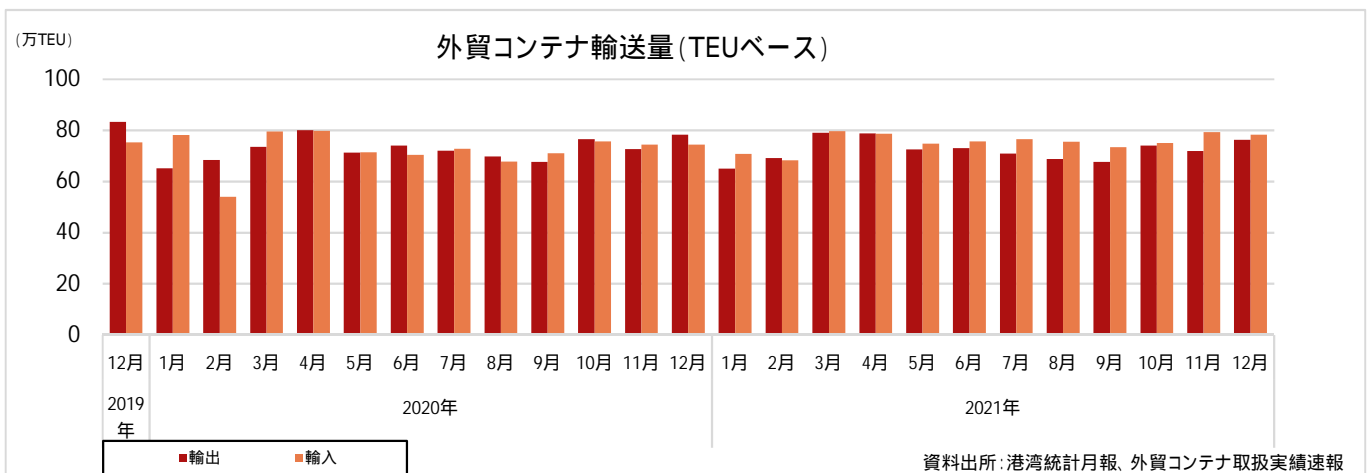
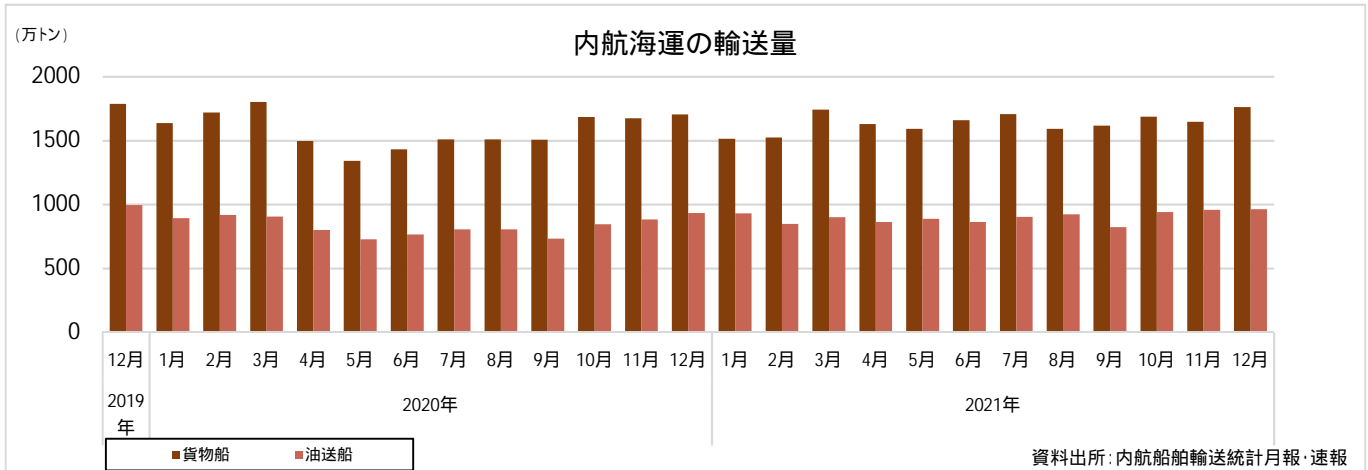


(3) 海運

12月の内航海運の輸送量は、貨物船1,763万トン(対前年同月比3.4%増加)、油送船962万トン(対前年同月比3.0%増加)となった。

12月の外航海運(外貿コンテナ)の輸送量は、輸出76万TEU(対前年同月比1.9%増加)、輸入78万TEU(対前年同月比2.4%増加)となった。

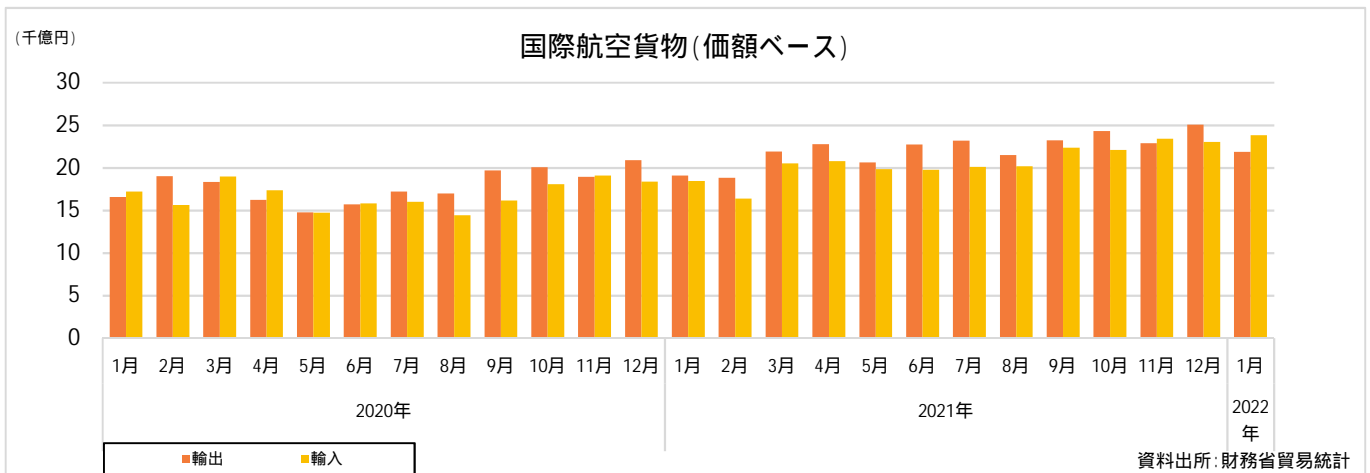
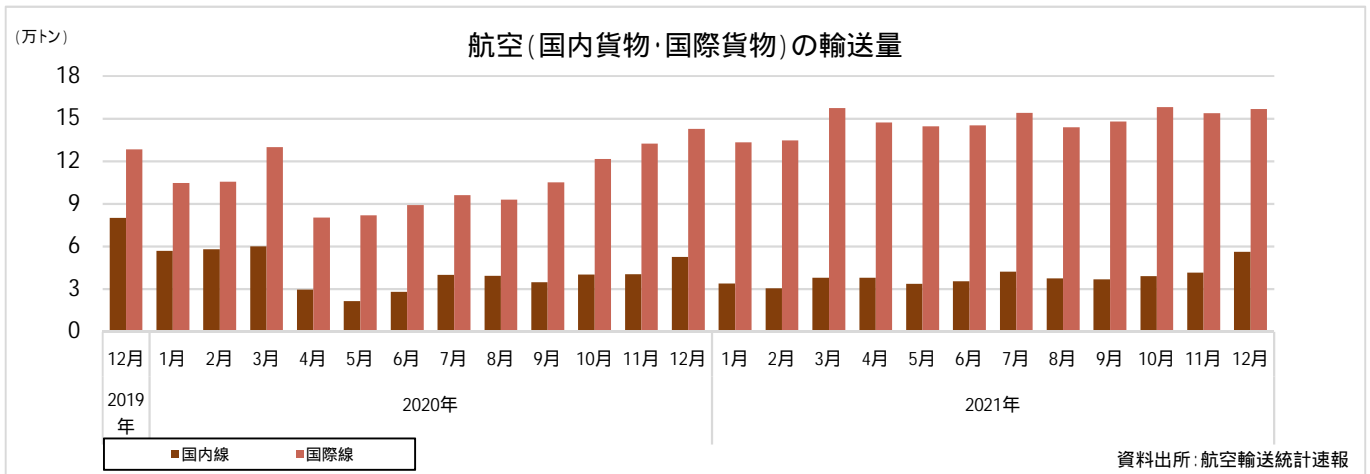
1月の国際海上貨物(価額ベース)は、輸出4.1兆円(対前年同月比7.1%増加)、輸入6.1兆円(対前年同月比44.1%増加)となった。



(4) 航空

12月の航空の輸送量は、国内線 56 千トン（対前年同月比 6.5%増加）、国際線 157 千トン（対前年同月比 9.8%増加）となった。

1月の国際航空貨物（価額ベース）は、輸出 2.2 兆円（対前年同月比 14.6%増加）、輸入 2.4 兆円（対前年同月比 29.2%増加）となった。

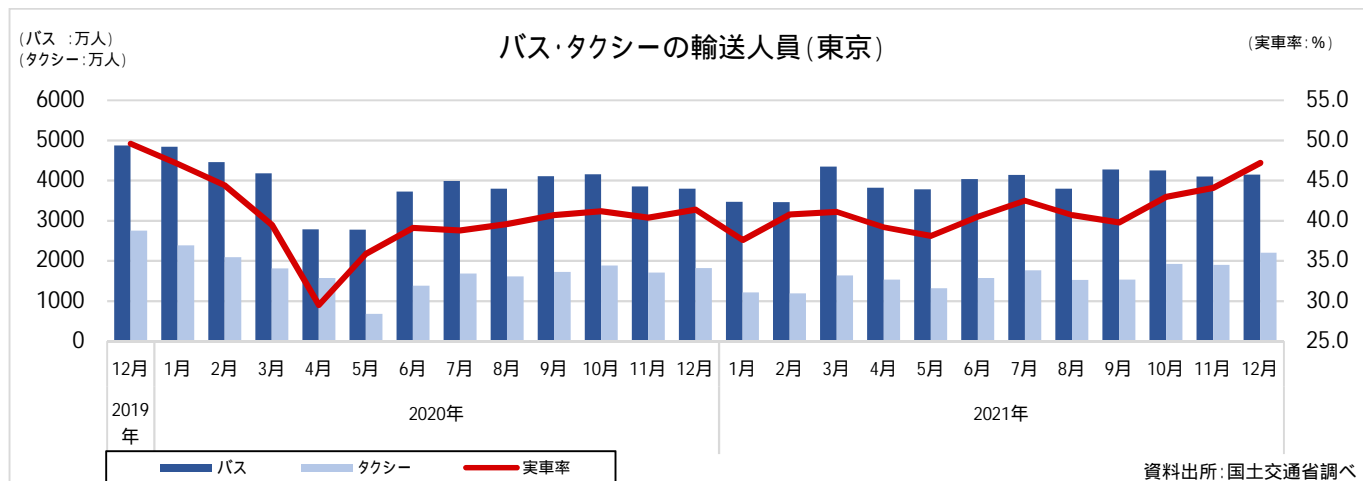


2. 旅客輸送

(1) バス・タクシー

12月のバス(東京均一制区間を運行する乗合事業者(10社))の輸送人員は4,149万人(対前年同月比9.3%増加)となった。

12月のタクシー(東京都(島しょを除く)の全社)の輸送人員は2,202万人(対前年同月比21.2%増加)、実車率は47.2%となった。



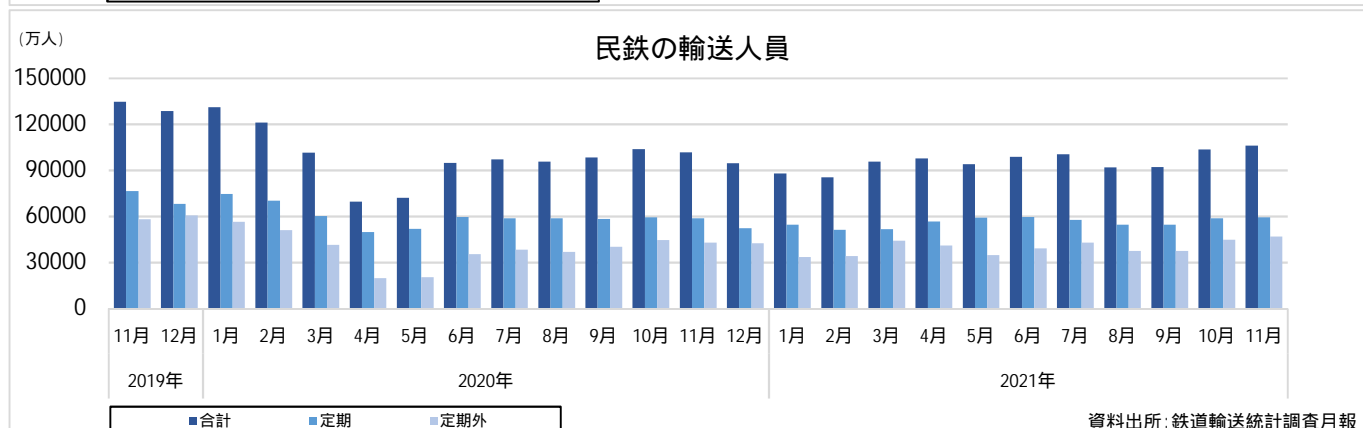
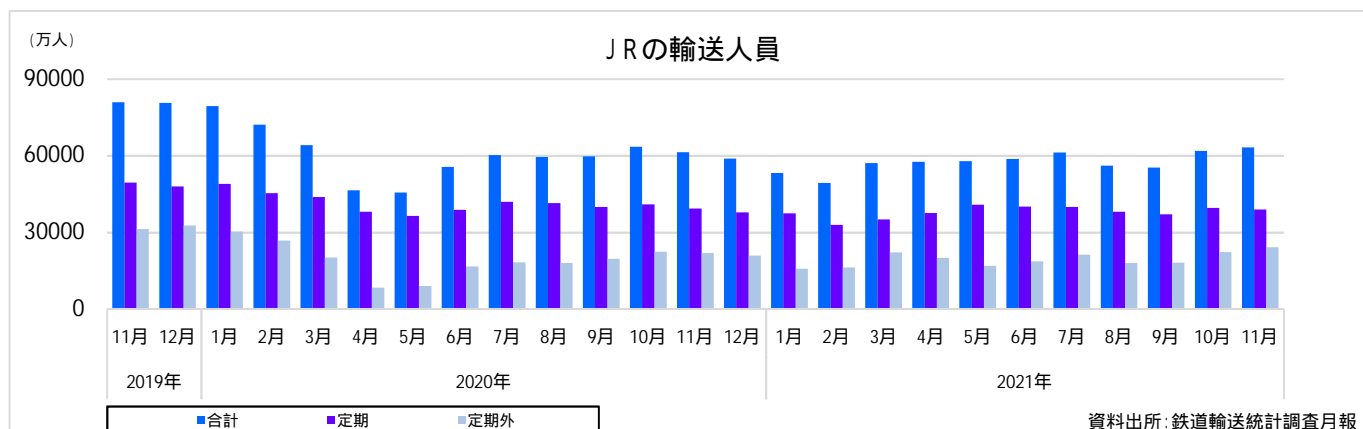
(2) 鉄道

11月のJ Rの輸送人員は63,199万人(対前年同月比3.0%増加)となった。

そのうち、定期は39,002万人、定期外は24,197万人であった。

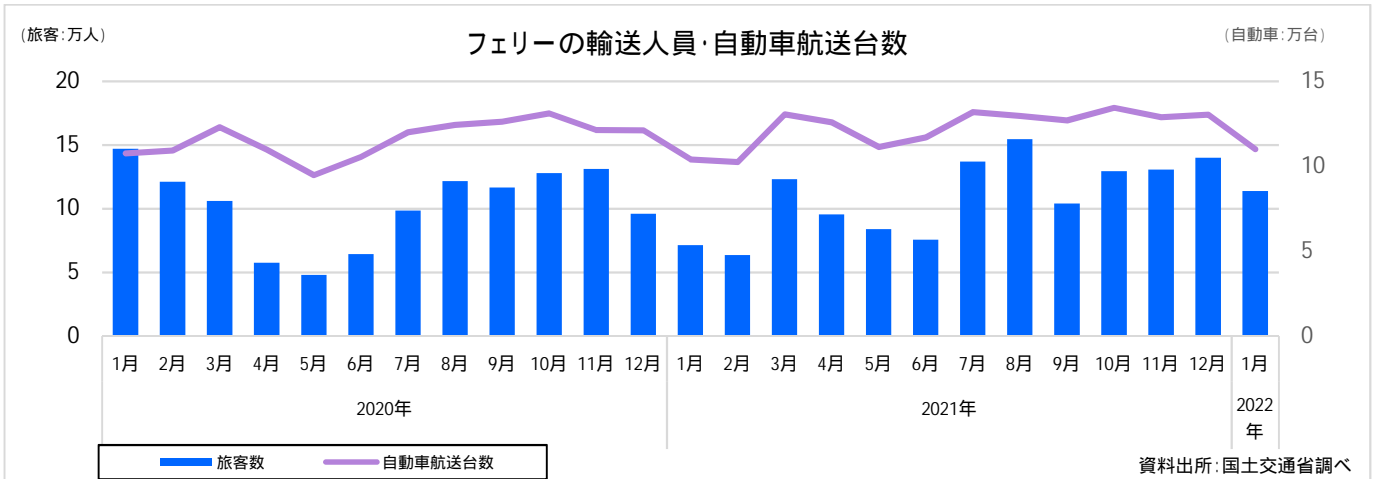
11月の民鉄の輸送人員は106,004万人(対前年同月比4.2%増加)となった。

そのうち、定期は59,306万人、定期外は46,699万人であった。



(3) フェリー

1月の長距離フェリーの輸送人員は11万人（対前年同月比59.8%増加）、自動車航送台数は11万台（対前年同月比5.9%増加）となった。

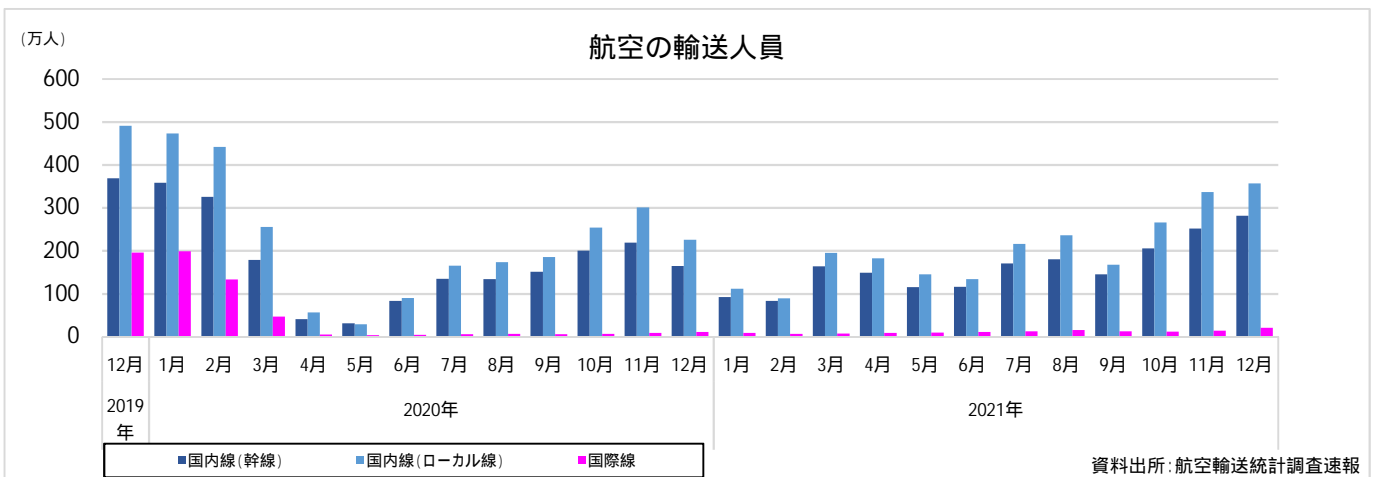


(4) 航空

12月の国内線の輸送人員は639万人（対前年同月比63.4%増加）となった。

そのうち、幹線は282万人、ローカル線は357万人であった。

12月の国際線の輸送人員は21万人（対前年同月比90.6%増加）となった。



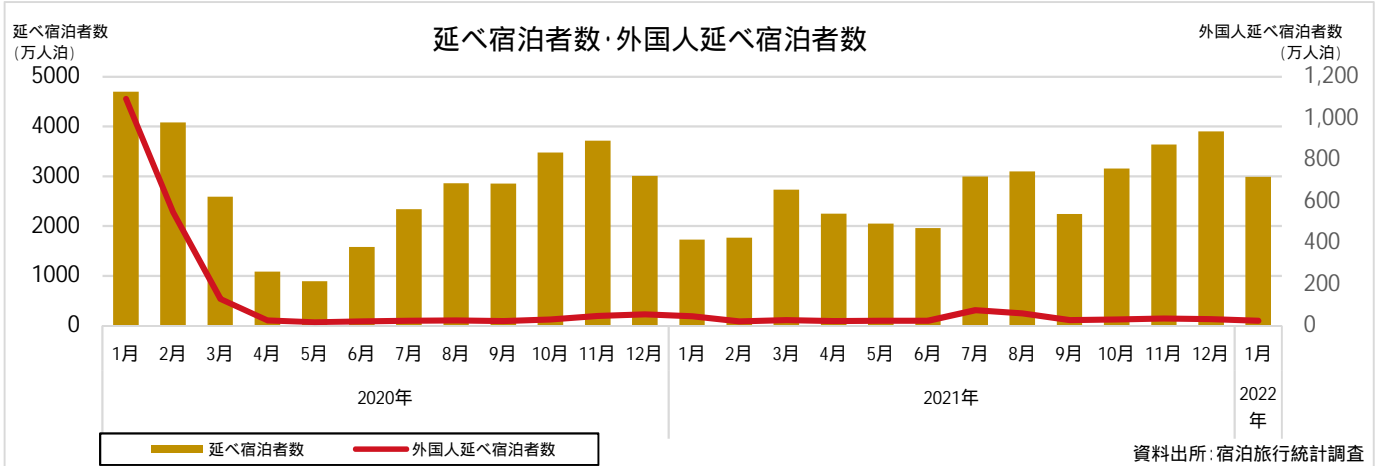
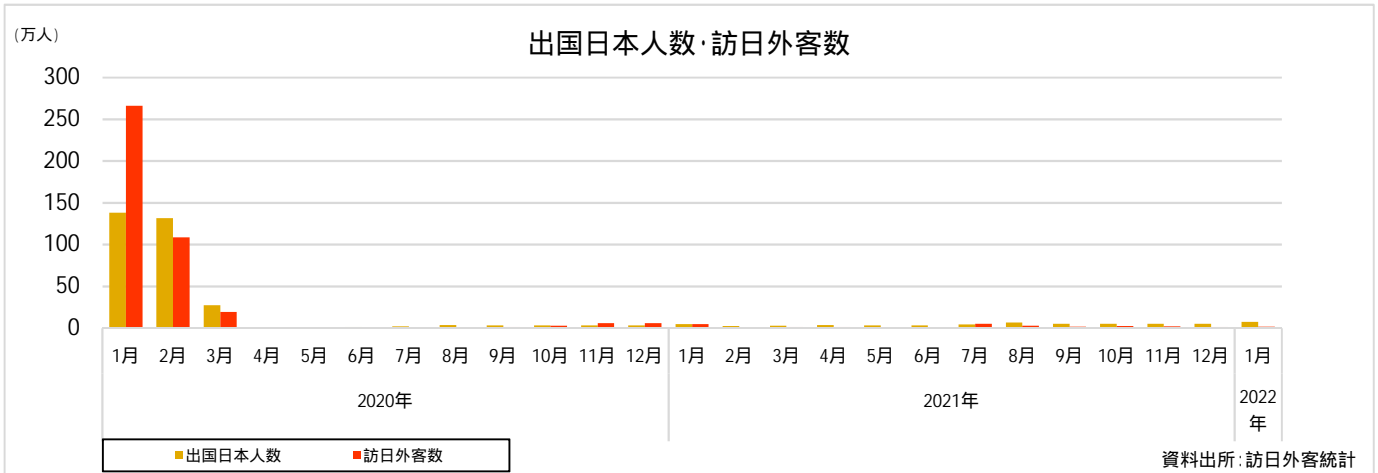
3. 観光分野

(1) 出国日本人数、訪日外客数、宿泊者数

1月の出国日本人数は8万人（対前年同月比54.0%増加）訪日外客数は2万人（対前年同月比61.7%減少）となった。

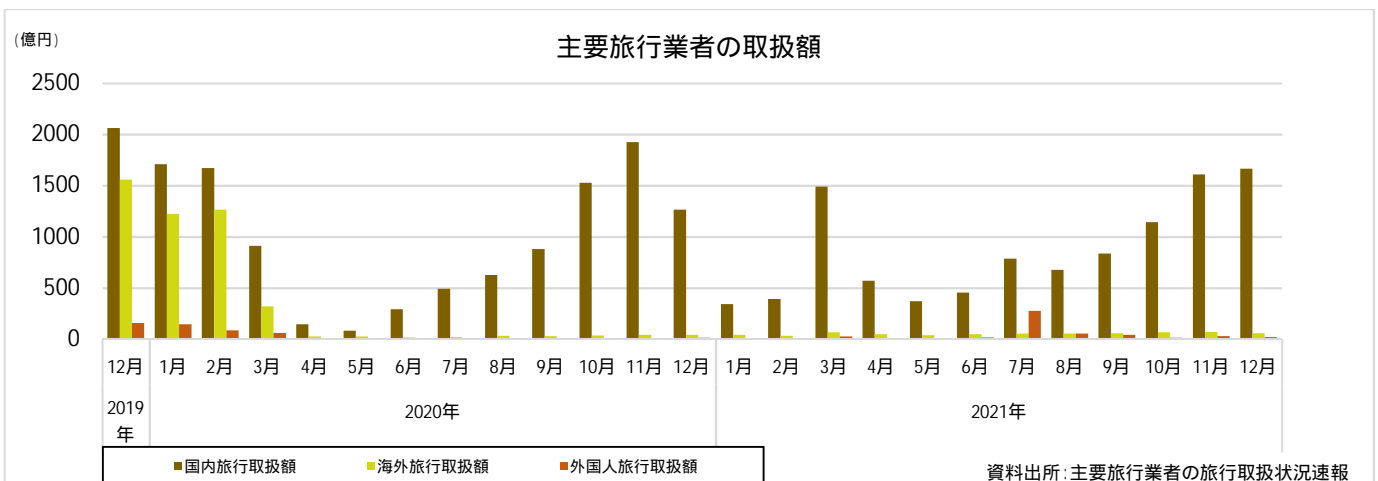
1月の延べ宿泊者数は2,986万人泊（対前年同月比72.7%増加）となった。

そのうち、外国人延べ宿泊者数は25万人泊（外国人シェア0.8%）であった。



(2) 主要旅行業者の旅行取扱状況

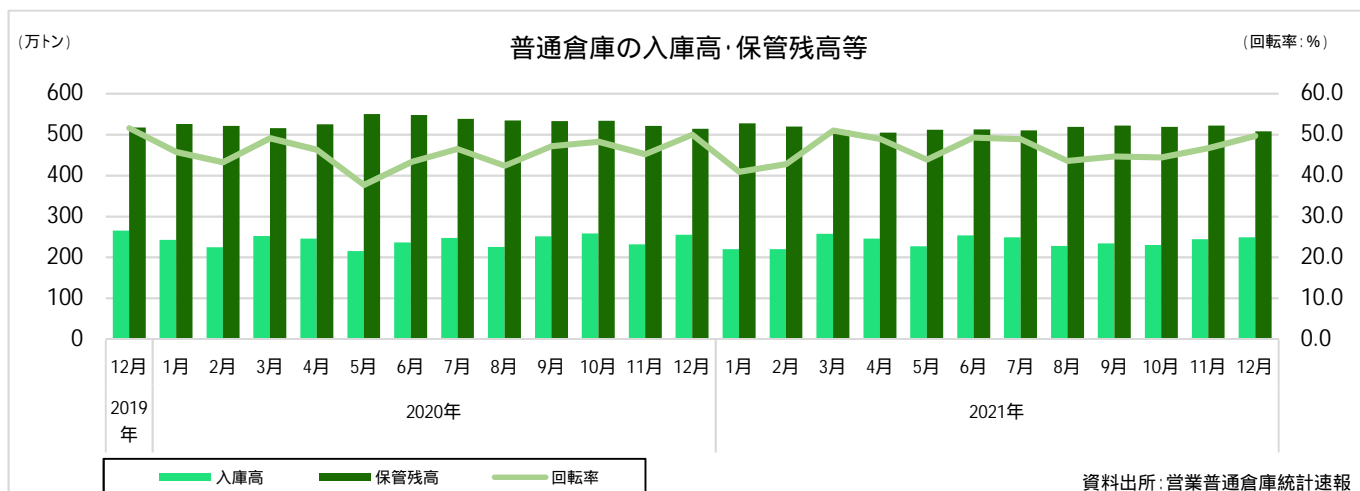
12月の主要旅行業者（45社）の取扱額は、国内旅行1,665億円（対前年同月比31.4%増加）海外旅行57億円（対前年同月比33.9%増加）、外国人旅行取扱額19億円（対前年同月比41.2%増加）となった。



4. その他

(1) 倉庫

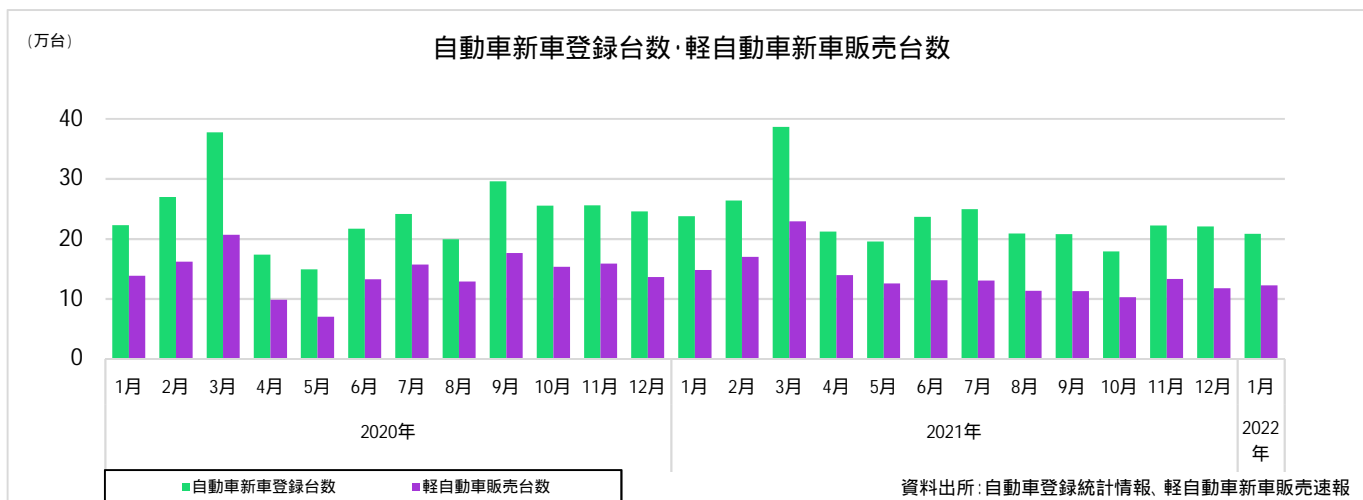
12月の普通倉庫の入庫高は249万トン（対前年同月比2.7%減少）、保管残高は508万トン（対前年同月比1.3%減少）、回転率49.7%となった。



(2) 自動車新車登録台数、軽自動車販売台数

1月の自動車新車登録台数は21万台（うち貨物車登録台数2万台、旅客車登録台数18万台）となった。

1月の軽自動車販売台数は12万台となった。



(3) 自動車保有台数

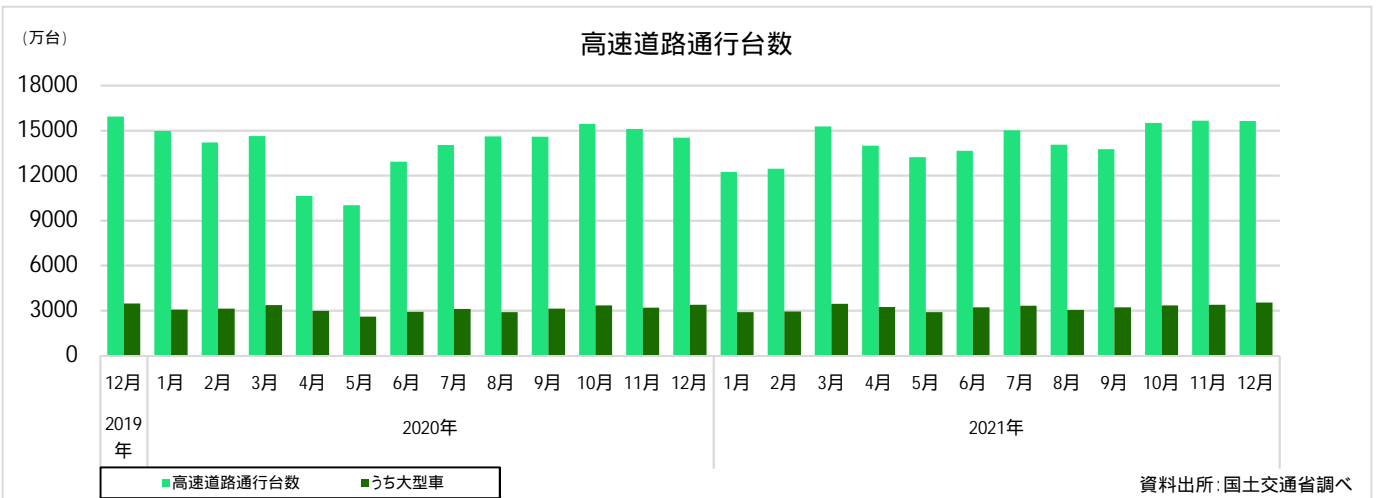
12月の自動車保有台数は8,257万台となった。

(4) 高速道路通行台数

12月の高速道路通行台数は15,637万台(対前年同月比7.7%増加)となった。

そのうち、大型車通行台数は3,528万台であった。

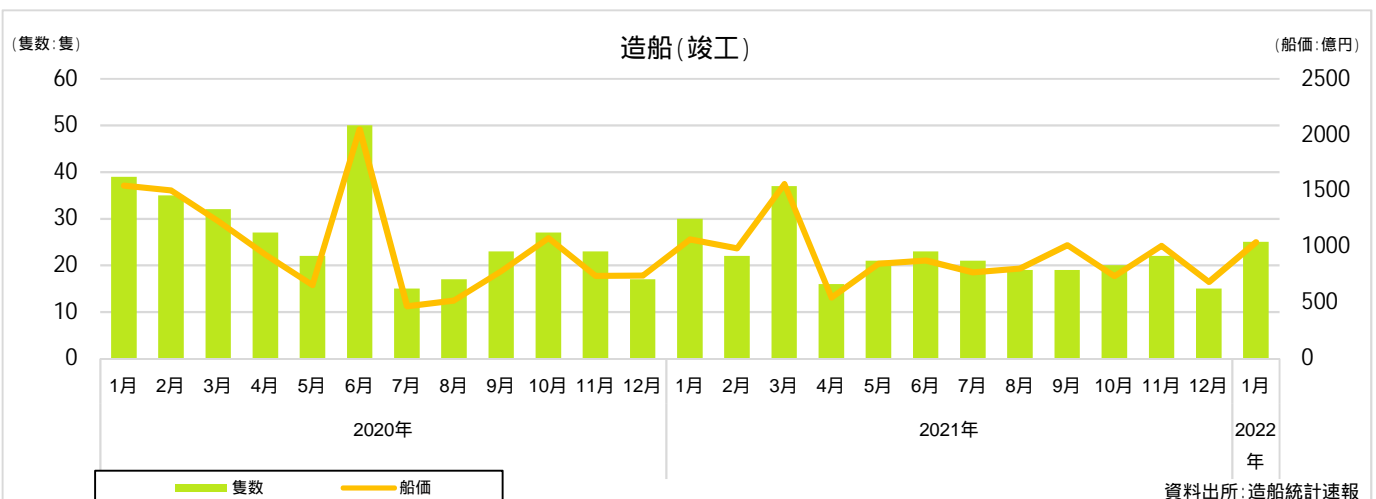
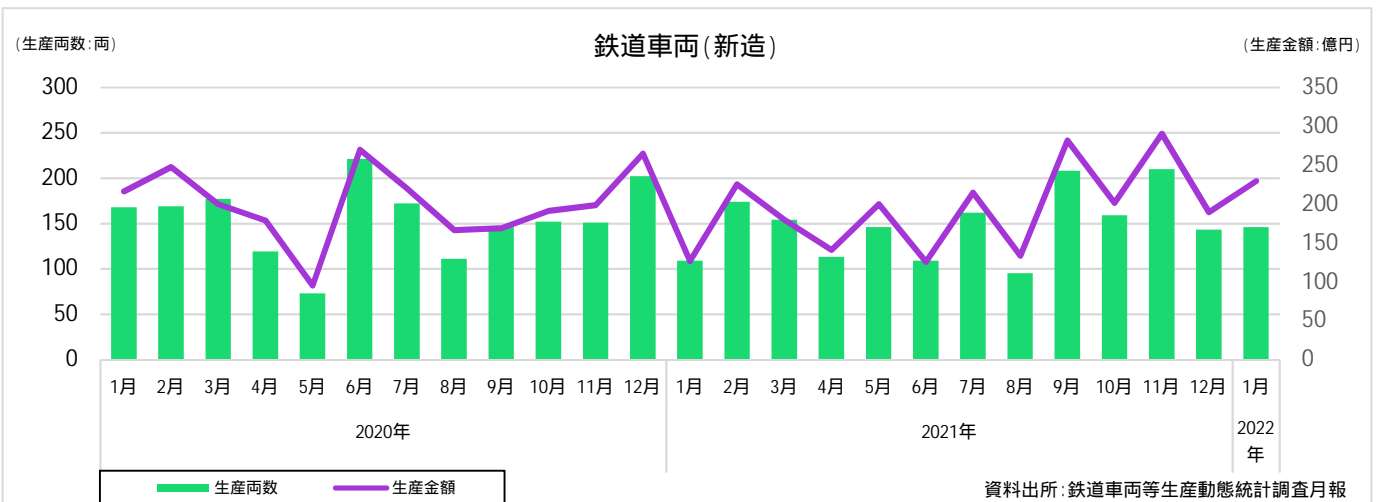
また、東名高速道路通行台数は1,316万台であった。



(5) 鉄道車両、造船

1月の鉄道車両(新造)の生産両数及び生産金額は146両、229億円となった。

1月の造船(竣工)の隻数、トン数及び船価は25隻、1,090,789G/T、1,039億円となった。

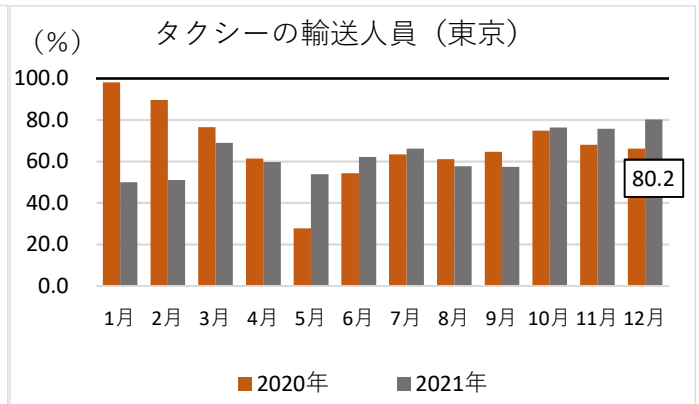
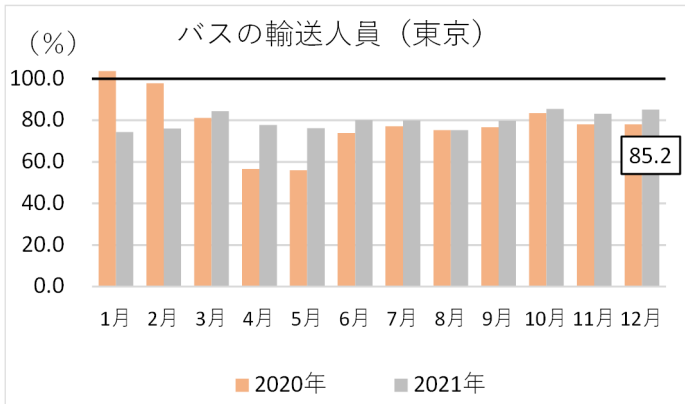


(参考) 旅客輸送の対 2019 年同月比について

(1) バス・タクシー

12月のバス（東京均一制区間を運行する乗合事業者（10社））の対2019年同月比は85.2%となった。

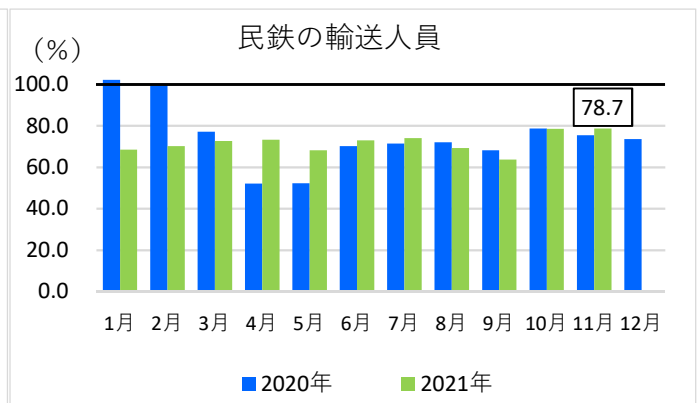
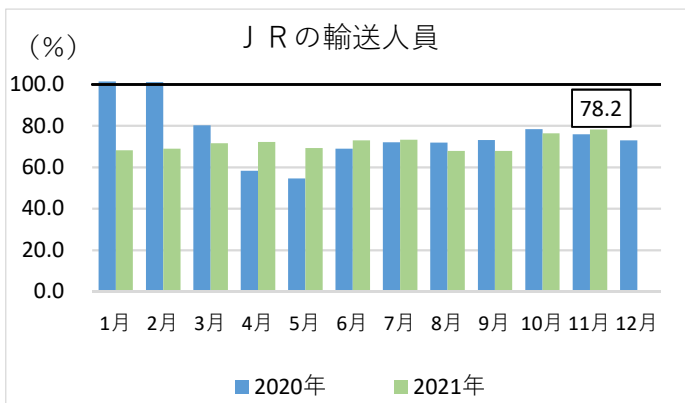
12月のタクシー（東京都（島しょを除く）の全社）の対2019年同月比は80.2%となった。



(2) 鉄道

11月のJRの対2019年同月比は78.2%となった。

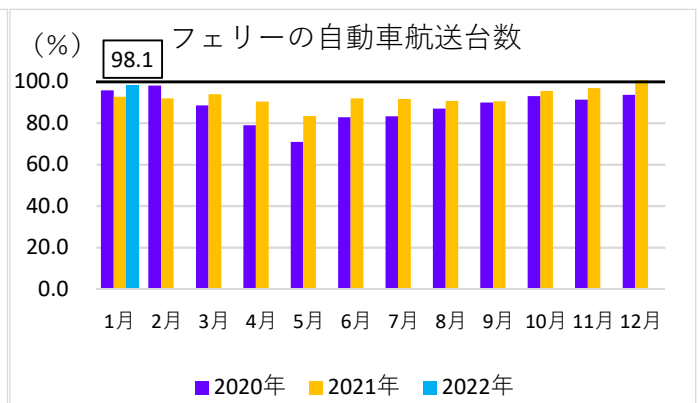
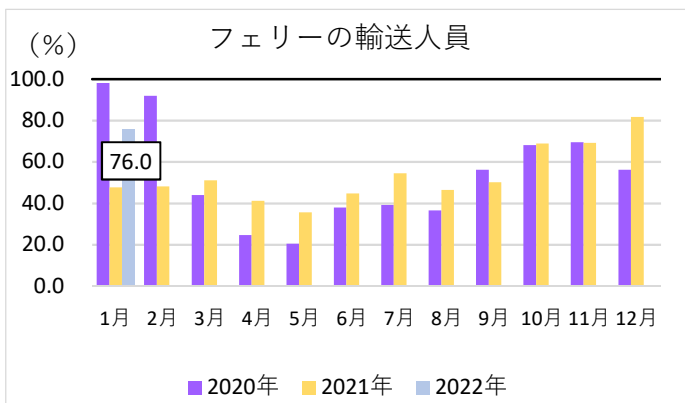
11月の民鉄の対2019年同月比は78.7%となった。



(3) フェリー

1月の長距離フェリーの対2019年同月比は76.0%となった。

1月の自動車航送台数の対2019年同月比は98.1%となった。



(4) 航空

12月の国内線の対2019年同月比は74.3%となった。

12月の国際線の対2019年同月比は10.8%となった。

